

チャペル週報

No.8

2022.6.6～6.10

この秘められた計画が異邦人にとってどれほど栄光に満ちたものであるかを、神は彼らに知らせようとされました。その計画とは、あなたがたの内におられるキリスト、栄光の希望です。

(コロサイの信徒への手紙 1章 27節)



時計台 (西宮上ヶ原キャンパス)

関西学院宗教センター

祈りを通して仕える者とされる

Daniel Dellming

関西学院高等部の正面玄関を入ると、まず「凡ての人の僕たれ」というイエス・キリストの言葉が目にとまります。「あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、皆の僕になりなさい。人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を献げるために来たのと同じように。」(マタイによる福音書20章26節-28節)。

「なぜ日本に来たのですか？」と聞かれて、「教えるために来ました」と答えた若い宣教師がいました。その人は残念ながら、すぐに母国へ帰ってしまいました。それは、「宣教師」もしくは「クリスチャン」の使命をよく理解していなかったからかもしれません。

聖書は、キリストに倣う者となるように私達に教えています。フィリピの信徒への手紙2章6-8節には「キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした」と書いてあります。キリストに倣う者となるということは、神に従うへりくだった人、仕える人になるということです。

スウェーデン滞在中に、約80人出席の早朝礼拝の後に、朝食を皆で食べた事があります。その時、人一倍早起きをして、全員分の朝食を準備し、礼拝後すぐに配膳し、皆が満足するように気を配っていたのが、北欧ではとても有名な神学者であり作家でもある牧師先生でした。先生は、とても柔和で、愛に満ちた人であり、家族も大切にしつつ、聖書と祈りを中心とした生活を送っておられます。先生は、祈りを通して、キリストに倣う者とされていていっているのです。

「なぜ宣教師になったのですか」と聞かれたら、私は「仕えるためです」と答えられる人になりたい。しかし、弱い罪人の私は、どんなに頑張っても、自分では仕える人になることはできません。だからこそ、祈るのです。そして、キリストの十字架と復活が、私達に救いと希望を与えてくれるのです。

(宣教師、高等部教諭)

チャペルアワー スケジュール (宣教師ウィーク)

西宮上ヶ原キャンパス、西宮聖和キャンパス・・・10:30-11:00
神戸三田キャンパス・・・10:40-11:10

6/ 6 月

神 説教学演習A 朱 榮眞(神学研究科 M1)
経 宣教師ウィークを迎えて① 李 相勲(宣教師)
人 Timothy Benedict(宣教師、社会学部助教)
建 宣教師ウィークを迎えて Christian Triebel(宣教師)
聖和 坂口クラス・ダッドレーチャペル

7 火

神 ペンテコステ礼拝 岩野 祐介(神学部教授)
文 Andreas Rusterholz(宗教主事)
社 地に平和を③ 松宮 園子(社会学部教授)
法 Ruth M. Grubel(元院長)
経 経済と人間② 田畑 顕(経済学部教授)
商 木原 桂二(宗教主事)
国 平林 孝裕(宗教主事)
理・工・生環 ボランティア活動支援センター
総 宣教師ウィークを迎えて Christian Triebel(宣教師)
教 李 善恵(宣教師、人間福祉学部教授)

8 水

神 奨学金授与礼拝 村岡 博史(日本基督教団 塚口教会)
社 地に平和を④ Christian Triebel(宣教師、学長直属助教)
法 井上 武史(司法研究科教授)
商 木原 桂二(宗教主事)
人 孫 良(人間福祉学部教授)
国 大石 太郎(国際学部教授)
理・工・生環 李 善恵(宣教師、人間福祉学部教授)
教 李 相勲(宣教師、経済学部専任講師)

9 木

神 関西学院ハンドベルクワイアの演奏による音楽礼拝
文 Andreas Rusterholz(宗教主事)
社 地に平和を⑤ 李 善恵(宣教師、人間福祉学部教授)
法 李 相勲(宣教師、経済学部専任講師)
経 宣教師ウィークを迎えて② Christian Triebel(宣教師、学長直属助教)
商 川端 基夫(商学部教授)
人 嶺重 淑(宗教主事)
国 Chapel in English Eun Ja Lee(宣教師)
総 宗教総部
聖和 グリークラブ 会場：中央講堂 10:35~11:25

10 金

神 私の出会い⑨ 浅野 淳博(神学部教授)
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)
経 経済と人間③ 東田 啓作(経済学部教授)
院 平和とは① 大宮 有博(法学部宗教主事)
理・工・生環 宣教師ウィークを迎えて Timothy Benedict(宣教師、社会学部助教)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

6月10日(金) 宣教師の働きのために

Timothy Benedict (宣教師)

Zoomでご参加希望の教職員・学生の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へ

①メールアドレス②お名前③所属④関学との関係(学生等)をメールでお知らせください。

●“The Mission” 映画上映会(宣教師ウィークを迎えて)

日時: 6月10日(金) 17:00-19:30

場所: 図書館ホール(地下)

主催: 宣教師会(後援: 宗教センター・宗教総部・聖書研究会「ポプラ」)

申し込み: <https://forms.gle/f1cSWFkCX2PrAitU8> (締切: 6/9(木) 先着順 90名)

お帰りの際にポップコーンをプレゼントします。奮ってご参加ください。



●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)の午前10時から関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

6月12日(日)、26日(日) 10:00~11:00

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。

【どなたでもご自由にご参加ください。】(17:50~18:20 1405教室)

主題: 日常と非日常—コロナ禍での気づき

6月9日(木) 井上 智(宗教センター宗教主事)

6月16日(木) 打樋啓史(宗教総主事)

主題: この一冊との出会い

6月23日(木) 井上 智(宗教センター宗教主事)

6月30日(木) 打樋啓史(宗教総主事)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門を歩いて右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、恒例のヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

6月23日(木) 関西学院ハンドベルクワイア

6月30日(木) 関西学院ウィメンズ・グリークラブ

7月7日(木) 関西学院交響楽団(管楽アンサンブル)

7月8日(金) 関西学院交響楽団(弦楽アンサンブル)

7月15日(金) 関西学院聖歌隊

いずれも12時45分~13時15分

ところ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主催: 宗教センター・宗教音楽委員会

●ボランティアに関心がある皆さんへ(ヒューマン・サービス支援室からお知らせ)

単発のボランティアや継続して関わるボランティア団体・サークルの紹介をしています。

[相談予約・お問い合わせフォーム]

個別にボランティアの紹介や相談対応をしています。

<https://onl.tw/UBvnyqX>

[春のボランティア情報誌『春ボラ』]

https://www2.kwansei.ac.jp/kwansei_c_volunteer/2022/

関西学院宗教センター

<https://www.kwansei.ac.jp/about/chapel/>

